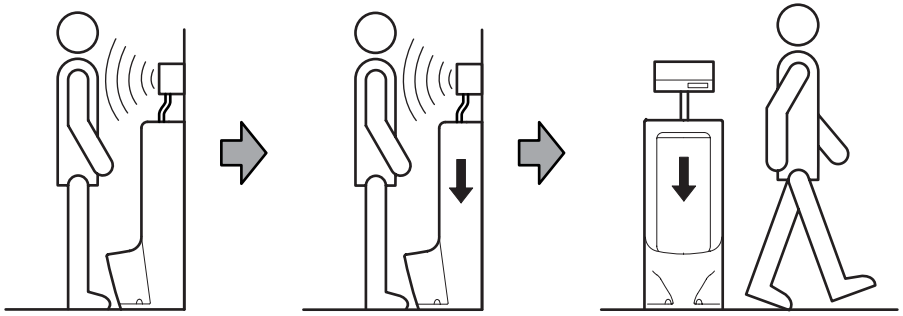
7 試運転

取り付けが完了したあと、次の方法で確認を行ってください。

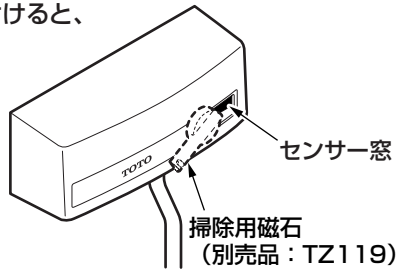
小便器の前に立ち、人を感知するとランプが点灯、人が立ち去るとランプが消灯すると同時に洗浄水が流れたあと、完全に洗浄水が止まることを確認してください。



感知表示ランプが
消灯しない場合

対向壁などを感知していますので、感知距離の調節が必要となります。
調節方法は「8-2 **感知距離の調節**」を参照してください。

掃除用磁石（別売品:TZ119）をセンサー窓に近付けると、
洗浄水が流れることをご確認ください。

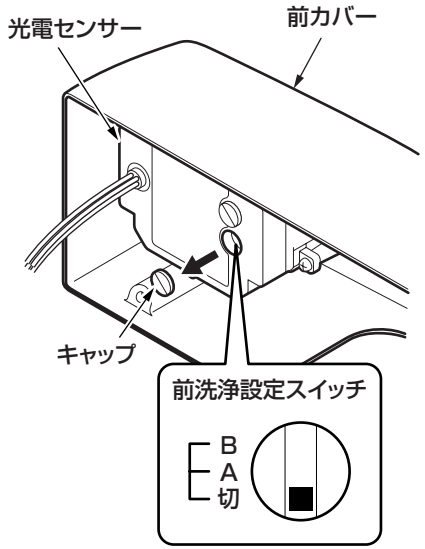


使用者に操作方法がわかるように、光電センサーに近い壁面にラベル貼り付けてください。

8-1 施工後の調節

前洗浄の設定

工場出荷時には「切」の位置に設定しています。前洗浄する場合は、スイッチを「A」または「B」の位置に設定してください。



1. 前洗浄設定スイッチのキャップを外す。

2. スイッチを切り替える。

「A」・・・感知**約2秒後**に洗浄します。
「B」・・・感知**約5秒後**に洗浄します。

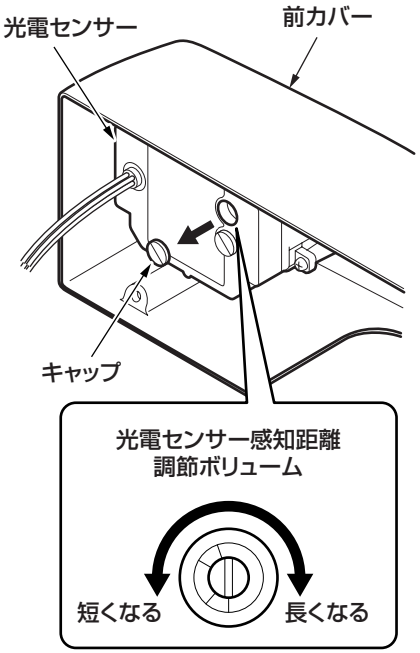
設定の際には精密ドライバーなどで無理な力を加えないように行ってください。

裏面へつづく

8-2

感知距離の調節

感知距離は、工場出荷時は「700mm」に調節していますので、通常の調節は不要です。万一、通常の使用状態で感知しなかったり、対向壁などを感知してしまうときは、次の要領で調節してください。



1. 光電センサー感知距離調節ボリュームのキャップを外す。

2. マイナスの精密ドライバーでボリュームを調節する。

   感知しない（感知表示ランプが点灯しない）場合、**時計回り（長）**に回してください。

   感知したまま（感知表示ランプが消灯しない）の場合、**反時計回り（短）**に回してください。

※ボリュームは、少しずつ回して調節してください。

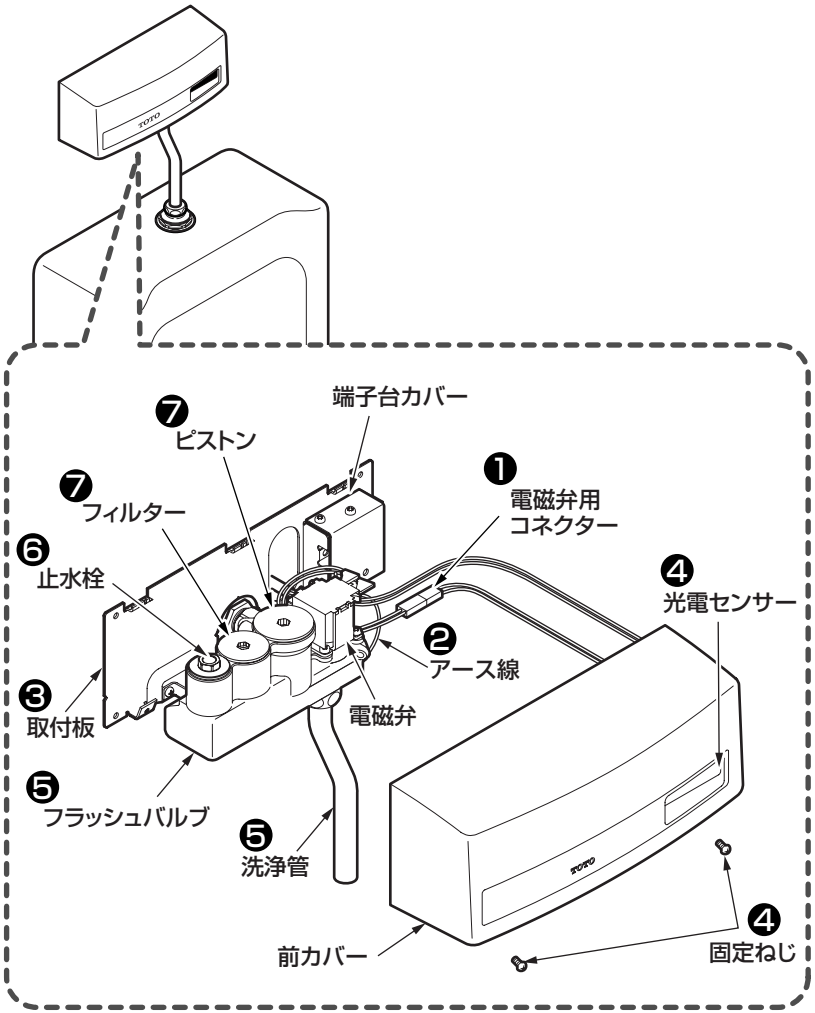
※感知距離を必要以上長くすると、誤作動の原因になります。必要最小限にとどめてください。

※調節の際はカバーを必ず片手で保持してください。光電センサー付きカバーを落とすとコネクターのピンが抜ける場合があります。

※設定の際には精密ドライバーなどで無理な力を加えないように行ってください。

9 点検項目

取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。



配線の確認

コネクターおよび電源線・アース線が接続されているか確認してください。

❶各コネクターは確実に接続していますか？

❷電源線・アース線は確実に接続していますか？

→ 6-3 －10「コネクターの接続」参照

→ 6-2 －7「電源線・アース線の接続」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

❸取付板はしっかり取り付けていますか?

→ 6-2 －5「取付板の取り付け」参照

❹光電センサー付きカバーはしっかり取り付けていますか?

→ 6-3 －11「カバーの固定」参照

水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

❺各接続部はしっかり締め付けていますか？

→ 6-2 －6「バルブ本体の取り付け」参照

→ 6-2 －8「洗浄管の取り付け」参照

洗浄水量の確認

洗浄水量が少ないときや、設定通りの洗浄水量が出ない場合は、次の項目を確認してください。

❻ 止水栓は開いていますか？

→ 6-3 －9「止水栓を開く」参照

❼ フィルター・ピストンのごみ詰まりはないですか?

→ フィルター・ピストンの掃除をする。掃除方法は、取扱説明書を参照してください。

※同梱の取扱説明書などは、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。